2021 年 7 月 1 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：ヒト消化管疾患における microRNA profile と早期診断、治療への応用

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

１．研究の対象

2008 年 4 月～2025 年 3 月 31 日　藤田医科大学病院受診中の消化管疾患で内視鏡もしくは手術加療を受けた患者さん

２．研究目的・方法・研究期間

microRNA は、各々の細胞がそれぞれ異なった機能を発揮するのに必要な分子として近年明らかにされてきた分子です。すなわち、DNA が細胞の設計図なら、microRNA はその細胞にとって必要な情報だけを発揮させ、不必要なものを抑えることで、細胞の正常な営みが行えるよう調節する因子です。

腫瘍細胞は正常細胞から発生しますが、一部正常とは異なる性質を有します。その異なる性質の発現に microRNA が関与していることが、一部の腫瘍で明らかにされてきています。また慢性炎症疾患の発現に microRNA が関与していることが、一部の疾患で明らかにされてきています。

消化管疾患の原因究明や治療方針決定、治療の有効性を検証するため消化管内視鏡、手術、採血、検便などで得られた検体から RNA、DNA、蛋白を抽出し、主に microRNA という非常に小さな RNA を定量して解析します。なお生殖に関する情報は解析しません。研究期間は 2025 年 3 月 31 日までを想定しています。

３．研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いる検体は消化管内視鏡、手術、採血などから診断に支障の無い範囲でいただきます。得られたデータ及び患者の個人情報（病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号等）は藤田医科大学 PC セキュリティ委員会で承認を受けた PC 内に識別コード（文字と数字を組み合わせたもの）に置き換えて匿名化して保存、運用します。

４．外部への試料・情報の提供

現時点では外部への検体の提供はありませんが、今後提供される場合はさらに匿名化することで個人情報が漏洩することが起きないように配慮します。

５．研究組織

本学の研究責任者：
藤田医科大学　消化器内科　准教授　中川義仁

６．除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。また、過去の検体を用い承諾書を得られていない状況で研究を行われたかどうか不明な場合、下記の連絡先までお申し出ください。研究に使わせていただいたか否かについても回答させていただきます。研究対象から除外となった場合でも、お申し出により研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学　消化器内科
担当者：中川義仁(准教授)
愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98
電話 0562-93-9240